

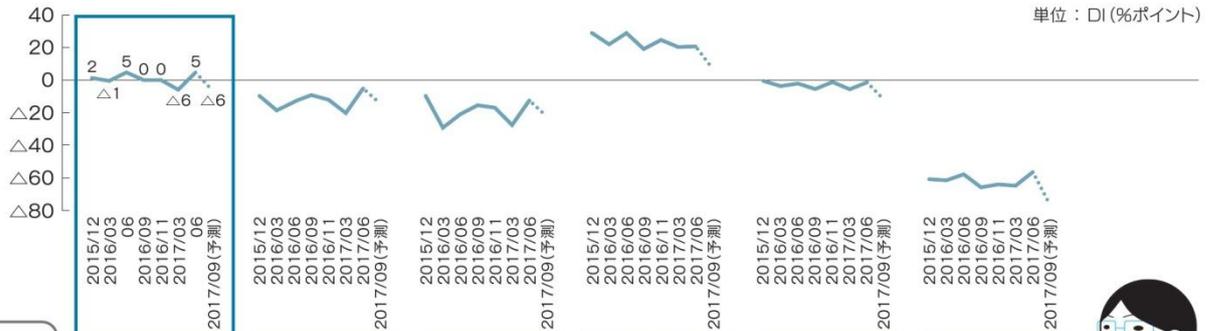
# 結果の見方

(平成 29 年 6 月公表分を基に作成、月刊誌 WAM「WAMレポート」(2017 年 9 月号)より抜粋)

## 社会福祉法人、特別養護老人ホームの結果をみてみましょう

### 社会福祉法人の状況

平成 29 年 6 月公表分



DIって何？

\* 選択肢の種類…業況：「良い」-「悪い」

サービス活動収益及びサービス活動増減差額：「増加」-「減少」  
 サービス活動増減差額：「黒字」-「赤字」  
 資金繰り：「容易」-「厳しい」  
 従業員数：「過剰」-「不足」

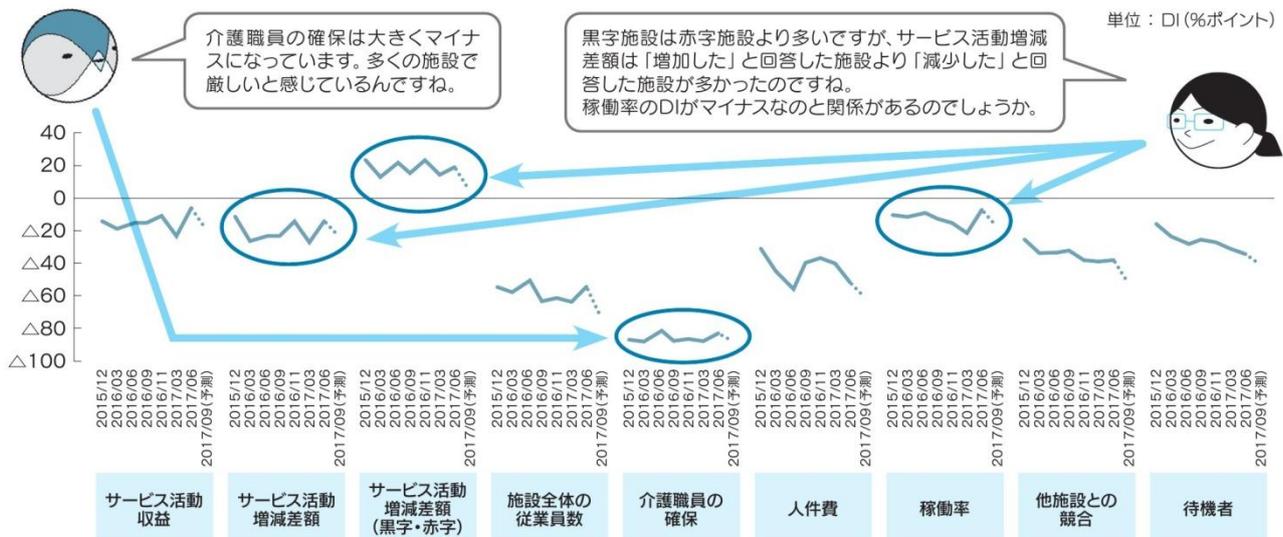
DIとは、景気変動を判断するための指標であり、各項目の第1選択肢の回答数割合から第3選択肢の回答数割合を差し引いて算出します。日銀短観でも使われている一般的な指標です。

「業況」を例に結果をみてみましょう！

- 2015年12月、2016年6月、2017年6月は数値がプラスになっている。つまり、この月は「業況」が「良い」と回答した法人の方が「悪い」と回答した法人より多かったということ
- 逆に2016年3月と2017年3月は数値がマイナスになっている。つまり「悪い」と回答した法人の方が多かったということ
- 破線は3ヶ月後(2017年9月)の予測。2017年6月時点より線が下降しているのが、「悪化」と予測している法人が多いということ

### 特別養護老人ホームの状況

平成 29 年 6 月公表分



介護職員の確保は大きくマイナスになっています。多くの施設で厳しいと感じているんですね。

黒字施設は赤字施設より多いですが、サービス活動増減差額は「増加した」と回答した施設より「減少した」と回答した施設が多かったのですね。稼働率のDIがマイナスなのと関係があるのでしょうか。

\* 選択肢の種類…サービス活動収益及びサービス活動増減差額：「増加」-「減少」、サービス活動増減差額(黒字・赤字)：「黒字」-「赤字」、施設全体の従業員数：「過剰」-「不足」、介護職員の確保：「容易」-「厳しい」、人件費：「減少」-「増加」、稼働率：「上昇」-「低下」、他施設との競合：「厳しくない」-「厳しい」、待機者：「増加」-「減少」



## 社会福祉法人の状況を区分別にみてみましょう

### 社会福祉法人を **従業員の規模別** にみてみると…

平成 29 年 6 月公表分

前回(3月)から最近(6月)にかけての差。数値が下がってれば、前回より悪化したということ

最近(6月)から先行き(9月)にかけての差。数値が下がってれば、先行きは悪化するということ

\*先行き…3カ月後の予測

単位：DI (%ポイント)

	大規模施設						中規模施設						小規模施設					
	2017年3月調査		2017年6月調査				2017年3月調査		2017年6月調査				2017年3月調査		2017年6月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
1. 業況判断 (1:良い 2:さほど良くない 3:悪い)	1	Δ7	14	13	6	Δ8	Δ7	Δ17	1	8	Δ11	Δ12	Δ13	Δ21	Δ1	12	Δ11	Δ11
2. サービス活動収益 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	Δ13	Δ24	7	20	Δ10	Δ17	Δ30	Δ31	Δ14	17	Δ27	Δ14	Δ18	Δ22	Δ9	9	Δ9	0
3. サービス活動増減差額 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	Δ21	Δ33	Δ6	15	Δ21	Δ15	Δ37	Δ39	Δ20	17	Δ30	Δ11	Δ24	Δ29	Δ13	11	Δ17	Δ4
4. サービス活動増減差額(黒字・赤字) (1:黒字 2:均衡 3:赤字)	31	21	39	8	23	Δ15	22	2	20	Δ2	5	Δ15	7	Δ13	5	Δ2	Δ7	Δ13
5. 資金繰り (1:容易 2:さほど厳しくない 3:厳しい)	Δ4	Δ18	4	8	Δ7	Δ11	4	Δ14	2	Δ2	Δ11	Δ13	Δ20	Δ29	Δ13	6	Δ21	Δ8
6. 従業員数 (1:過剰 2:適正 3:不足)	Δ70	Δ81	Δ65	5	Δ79	Δ14	Δ62	Δ78	Δ59	3	Δ79	Δ20	Δ62	Δ74	Δ48	13	Δ73	Δ25

法人規模…大規模法人：従業員200人以上 中規模法人：従業員100人以上200人未満 小規模法人：従業員100人未満



どの規模の法人でも従業員数が「不足」と回答している割合が多いですね。

小規模法人はマイナス項目が多いですね。黒字法人の割合や資金繰りの状況から、とくに厳しい状況がうかがえます。



### 社会福祉法人を **地域別** にみてみると…

平成 29 年 6 月公表分

単位：DI (%ポイント)

	北海道						東北						北関東					
	2017年3月調査		2017年6月調査				2017年3月調査		2017年6月調査				2017年3月調査		2017年6月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
1. 業況判断 (1:良い 2:さほど良くない 3:悪い)	Δ18	Δ18	18	35	0	Δ18	12	Δ7	10	Δ2	3	Δ8	Δ21	Δ16	3	25	Δ3	Δ7
2. サービス活動収益 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	Δ12	Δ18	0	12	Δ6	Δ6	Δ7	Δ22	0	7	Δ3	Δ3	Δ39	Δ18	Δ14	26	Δ10	3
3. サービス活動増減差額 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	Δ35	Δ35	0	35	Δ18	Δ18	Δ22	Δ39	Δ5	17	Δ18	Δ13	Δ37	Δ26	Δ21	16	Δ21	0
4. サービス活動増減差額(黒字・赤字) (1:黒字 2:均衡 3:赤字)	12	6	18	6	0	Δ18	32	15	43	11	30	Δ13	8	Δ13	7	Δ1	5	Δ2
5. 資金繰り (1:容易 2:さほど厳しくない 3:厳しい)	Δ24	Δ29	Δ12	12	Δ24	Δ12	10	Δ7	Δ3	Δ12	Δ13	Δ10	5	Δ11	7	2	Δ2	Δ9
6. 従業員数 (1:過剰 2:適正 3:不足)	Δ76	Δ82	Δ71	6	Δ82	Δ12	Δ51	Δ71	Δ40	11	Δ78	Δ38	Δ79	Δ84	Δ59	20	Δ78	Δ19

地域ブロック…北海道：北海道 東北：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県 北関東：茨城県、栃木県、群馬県、山梨県、長野県  
(このほかに、全国計10ブロックに分けて取りまとめています)



従業員数は地域別にみても、どこも不足しているんですね。

地域によって結果が違ってくるのがわかります。気候などの地域の特性も関係しているのでしょうか。



## 特別養護老人ホームの状況を区分別にみてみましょう

### 特別養護老人ホームを **定員規模別** にみると…

平成 29 年 6 月公表分

単位：DI (%ポイント)

	大規模施設						中規模施設						小規模施設					
	2017年3月調査		2017年6月調査				2017年3月調査		2017年6月調査				2017年3月調査		2017年6月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
1. サービス活動収益 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	△20	△25	14	34	△19	△33	△30	△24	△13	17	△19	△6	0	△28	△6	△6	△20	△15
2. サービス活動増減差額 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	△19	△30	1	20	△21	△22	△34	△29	△19	15	△27	△7	△3	△30	△11	△9	△22	△11
3. サービス活動増減差額(黒字・赤字) (1:黒字 2:均衡 3:赤字)	28	22	34	6	14	△20	10	△1	19	9	4	△14	8	△13	△13	△20	△20	△7
4. 施設全体の従事者数 (1:過剰 2:適正 3:不足)	△66	△72	△61	5	△79	△17	△62	△74	△52	10	△76	△23	△65	△80	△63	2	△78	△15
5. 介護職員の確保 (1:容易 2:さほど厳しくない 3:厳しい)	△86	△88	△83	2	△91	△8	△87	△95	△85	2	△91	△6	△95	△95	△85	10	△89	△4
6. 人件費 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	△41	△55	△49	△8	△58	△10	△38	△61	△48	△10	△59	△11	△53	△60	△65	△12	△72	△7
7. 稼働率 (1:上昇 2:横ばい 3:低下)	△13	△23	7	20	△15	△21	△26	△19	△14	12	△19	△5	△15	△20	△7	8	△19	△11
8. 他施設との競合 (1:厳しくない 2:さほど厳しくない 3:厳しい)	△51	△65	△44	7	△57	△14	△35	△48	△36	△2	△52	△16	△48	△73	△46	1	△52	△6
9. 待機者 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	△34	△37	△28	6	△38	△10	△30	△40	△36	△6	△44	△8	△35	△53	△37	△2	△33	4

施設規模…大規模施設：定員100人以上 中規模施設：定員30人以上99人以下 小規模施設：定員29人以下



同じ特養でも施設の規模によって  
ずいぶん状況が違います。

サービス活動収益や黒字施設の割合からすると、大規模施設は中小規模の施設より比較的安定していることがうかがえます。



### 特別養護老人ホームを **級地別** にみると…

平成 29 年 6 月公表分

単位：DI (%ポイント)

	1級地					2級地					3級地							
	2017年3月調査		2017年6月調査			2017年3月調査		2017年6月調査			2017年3月調査		2017年6月調査					
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
1. サービス活動収益 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	△29	△29	△7	21	△7	0	△36	△36	9	45	△27	△36	△9	△9	15	24	△23	△38
2. サービス活動増減差額 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	△43	△36	△21	21	△14	7	△43	△43	△5	38	△27	△23	△9	△18	8	17	△23	△31
3. サービス活動増減差額(黒字・赤字) (1:黒字 2:均衡 3:赤字)	29	0	64	36	29	△36	△7	△14	18	25	0	△18	45	36	54	8	23	△31
4. 施設全体の従事者数 (1:過剰 2:適正 3:不足)	△79	△93	△79	0	△86	△7	△79	△86	△73	6	△86	△14	△45	△45	△54	△8	△46	8
5. 介護職員の確保 (1:容易 2:さほど厳しくない 3:厳しい)	△93	△100	△93	0	△93	0	△100	△100	△91	9	△95	△5	△73	△82	△69	3	△85	△15
6. 人件費 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	△64	△50	△43	21	△36	7	△36	△64	△41	△5	△45	△5	△55	△55	△46	8	△69	△23
7. 稼働率 (1:上昇 2:横ばい 3:低下)	△7	△14	△21	△14	△43	△21	△36	△29	9	45	△18	△27	18	9	0	△18	0	0
8. 他施設との競合 (1:厳しくない 2:さほど厳しくない 3:厳しい)	△7	△21	△43	△36	△50	△7	△71	△79	△55	17	△64	△9	0	△27	△38	△38	△38	0
9. 待機者 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	0	7	△29	△29	△36	△7	△43	△43	△23	20	△32	△9	0	0	0	0	△8	△8

級地は、4級地、5級地、6級地、7級地、その他の区分も取りまとめています。



1級地は東京23区、2級地は大阪市などの大都市が含まれます。  
どちらも多くの施設が、従事者数の不足と介護職員の確保が厳しいといっているんですね。

特養の待機者はニュースでも取り上げられることが多いですが、必ずしも増加し続けているわけではないんですね。先行きでも待機者の減少を見込んでいる施設が多くなっています。



この著作物は著作権法、国際条約およびその他の知的財産権に関する法律や条約によって保護されています。版権者（独立行政法人福祉医療機構）ならびに著作権者の許可を得ない複製（コピー）、再配布を、固くお断わりいたします。

## 用語の解説

### DI（でいーあい）

Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略。

各判断項目について3つの選択肢を用意し、回答総数に占める第1 選択肢の回答割合から、第3 選択肢の回答割合を差し引いた値です。

（例）業況についてのDI 算出

業況について、3つの選択肢（1：良い 2：さほど良くない 3：悪い）があり、以下の回答があった場合、業況のDI は△10（%ポイント）となります。

	回答件数	回答割合
1：良い	20 件	20%
2：さほど良くない	50 件	50%
3：悪い	30 件	30%
合計	100 件	100%

$$DI = 20 (\%) - 30 (\%) = \Delta 10 (\% \text{ポイント})$$